



1年で最も寒い日が続くといわれる2月。寒い日も元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じます。今月は、冬にちなんだ制作遊びなど、季節を感じながら室内でじっくりと楽しむ活動を取り入れていきたいと思います。また、2月は寒さや乾燥のため、体調を崩しやすい時期です。手洗いやうがい、消毒をいつもより念入りに行うようにしましょう。感染症拡大を防ぐために、ご協力をお願いします。子どもの体調の変化などに充分注意しながら、今月も元気に楽しく過ごしていきましょう。



～ 2月の主な行事～

7日(水)	放課後等デイサービス
14日(水)	放課後等デイサービス
21日(水)	放課後等デイサービス
28日(水)	放課後等デイサービス

*親の会で、今年度の文集を作成しています。
原稿ができた方は、職員にお渡しください。

※2月26日～3月25日まで、中京短大保育科の学生さんが施設実習に入ります。ご理解とご協力をお願いいたします。



～ 修了式のお知らせ～

3月27日(水) 午前10時～11時

頑張ってくれた年長さん、13人が修了します。
立派に成長した姿をお祝いしたいと思います。

※ 詳細は、後日お知らせします。



～ 契約更新手続きのお知らせとお願い～

3月にかけて、契約更新手続きの方が多くなっています。それに伴い、早めに更新手続きを行い、新年度に備えたいと思います。放課後等デイサービスを継続される小学生の保護者の皆さんには、市役所での更新手続きをお願いしています。(※2月中にお願いします)

お忙しいとは思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

*市役所の聴き取り調査について

- ・手続きの場所は、子育て支援課です。(保健センター庁舎、1階です。)
 - ・持ち物は、受給者証と、更新の書類です。(市役所から自宅に届きます。)
- 保護者(世帯主)と子どもさんのマイナンバーが分かるようにしてお出かけください。



～1月の遊び～ だるまさん転んだ



グループ活動で、『だるまさん転んだ』を楽しみました。(厳密なルールには特にこだわらない、ぼけっとルールです…。お互いに指摘しあわないところも、良いところですよ。)どの時間のグループも、とても盛り上がっていましたよ。「はじめーのいーっぼ…」の掛け声で、一斉にジャンプする子どもたち。とても可愛いです(*^^*) この遊びには、「動く→止まる→動く…」という動きのコントロールや、ポーズを保つことで「バランスを取る力が育つ」、「体幹が強くなる」などたくさんの育ちの要素があります。また、『みんなと一緒に』が嬉しい子どもたち。友だちの様子を見たり、ポーズを真似したり…。グループ活動を通して、仲間と関わる楽しさを味わうことができました。今後も、いろいろなグループ遊びに取り組んでいきたいと思います。



< 就学・就園に向けて >

もうすぐ年度が替わり、新しい生活が始まる子もいます。子どもが安心して生活できるように、また、自分で頑張ろうという意欲が育つように、大人は温かく見守っていきたいですね。



1. 自分でできる事を増やそう、家のお手伝いをしよう

生活の中のこと、大人がやってあげた方が早いから…と、ついつい大人が何でもやっつけてしまいがちになるかもしれません。子どもに合わせて、身の回りのことで少し頑張ればできそうなことは、じっくりと見守り、やらせてみましょう。また、ゴミを捨てる、一緒に片づけるなど、どんな事でも良いです。お手伝いをしてもらい、たくさん「ありがとう」と言ってあげてください。家族の中で褒められたり、認められる経験の中で、自分の良さを感じ、自信を付けることが、集団生活を送る上での気持ちの支えにもなります。

2. 友だちとの関わりを楽しもう、仲間と生活する決まりを覚えよう

人の話を聞く事や人と一緒に行動する事が苦手な子や、慣れていない子も多いです。家族や友だちと一緒に遊ぶ事から、人に合わせる事や、ルールを守る事も覚えていきたいですね。待つことや交代すること、家族や友だちとどのように関わればいいのかなど、具体的に「こうするといいよ」と繰り返し教えたり、モデルを見せながら、経験を通して学習できるようにしていきましょう。家族や友だちと一緒に過ごす楽しい、という気持ちをたくさん育てたいですね。

3. 社会的なマナーやルールを知ろう・身に付けよう

子どもは場所を選ばず、思いのままに行動したり、感情を表現する事があります。小さい頃から、公共の場面に少しずつ慣れ、「ここでは座っている」「静かにしてはダメ」といった経験が大切です。穏やかに、「静かにしようね」と丁寧に伝えましょう。不安が強い時には、少し場所を変えることも必要かもしれません。短い時間でも落ち着いて過ごせたなど、マナー良く過ごせたときは、「静かに過ごせたね」など、よく褒めましょう。

* プレッシャーを掛けないようにしましょう

「もうすぐ学校だから」「幼稚園に行くなら、～ができないと…」などのことは掛けを控えましょう。お父さんやお母さんの不安や焦りを、子どもは敏感に感じ取り、同じように不安な気持ちになります。普段のように、穏やかに自然に接していきたいですね。

* 子どものできる事や得意な事、頑張った事をたくさん認めましょう

その子によって、得意な事や好きな事、出来るようになる時期は違います。できないことや失敗する事があっても、今できることや頑張りをしっかりと認めていきましょう。自信を持って新しい生活を始められると良いですね。

